

14166 比較芸術論 I Comparative Studies of Arts I		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	韓 希暎	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	
サブタイトル	日本と韓国のデザイン文化について		
授業内容 ・ ねらい	<p>日本と韓国の文化に触れることで、異文化としての韓国の文化とデザインを理解する機会を設けます。学生さん達には、韓国のデザイン（ファッション、雑誌、映画、歌、町並み、建築物等々）から感じる韓国の特徴を発見することで、日韓文化・デザインの比較研究の視点を育んでいきたいと思います。具体的にはまず、日本デザインの歴史を簡潔に紹介し、デザインに関する理解を広げます。写真とスライドを主に用いる予定なので、世界各国のデザインや昔の日本のデザインを鑑賞する良い機会になると思います。デザインに対する理解が得られたら、韓国のデザインを紹介します。特に、韓国のデザインに影響を与えた日本の文化・デザインに焦点を合わせ、韓国の文化・デザインから日本の文化・デザインを捜してみるという少し違った目線から異文化を観察してみます。</p> <p>授業に参加する学生さんは、自ら意見を積極的に発言することを期待します。</p>		
授業計画	第1回：ガイダンス、デザインの概念について 第2回：日本デザインの歴史について 第3回：韓国デザインの歴史について 第4回：日本と韓国におけるデザインの意味と必要性について 第5回：韓国の衣文化とデザイン 第6回：韓国の食文化とデザイン 第7回：韓国の住文化とデザイン 第8回：言語とデザイン	第9回：韓国の伝統文化とデザイン 第10回：韓国の大衆文化とデザイン 第11回：芸術としてのデザイン 第12回：娯楽としてのデザイン 第13回：韓国における日本文化・デザインお影響 第14回：日韓デザインの特徴（1） 第15回：日韓デザインの特徴（2）	
教科書 参考書			
評価方法	出席日数とレポートの内容、授業での積極的な取り組みを評価の基準とします。		
事前準備学習 履修条件等	韓国のことに少しでも興味があったら、積極的に参加して下さい。		